

# 交通需要マネジメント(TDM)の検討の方向性について

- 《目的》
- ✓ 大会関係者や観客の輸送を円滑に実施する
  - ✓ 大会期間中の都市活動への影響を最小限にする

《方向性》 混雑を避けるための選択肢を提示し、交通行動の変化を促す

## ＜広く実施していく内容＞

- 主催者側が行うべきこと、広く協力をお願いすることについて説明を行う
- 大会時の交通状況について、一般的な媒体での広報等を行う
- 混雑を避ける交通行動ができるように情報提供をすすめる

## ＜個別に実施していく内容＞

- 特に混雑が予想される地域・時間帯毎に、その特性を考慮した施策を提案する
- 個別の事情を考慮して、交通行動変化の具体的な選択肢を提示する

### （企業等に向けた取組）

- － 各業界団体と連携した企業への説明や意見交換・具体的なお願い
- － 各団体の既存の会合等の機会での説明
- － 輸送関連業界への個別対応

#### ～具体的な取組の例～

- ・ 大会時の交通状況についての情報提供
- ・ 混雑ピークを避けた時差出勤のお願い
- ・ 大会期間中の休暇取得促進
- ・ 大規模イベント抑制のお願い 等

### （一般市民に向けた取組）

- － 地元自治体と連携した地元への説明や意見交換・具体的なお願い
- － 町会、商店街、学校等への個別対応

#### ～具体的な取組の例～

- ・ 大会時の交通状況についての情報提供
- ・ 大会期間中を避けた修学旅行日程設定のお願い
- ・ 会場周辺でのイベント抑制のお願い
- ・ 会場周辺や通過を目的とする個人の交通行動抑制のお願い 等